

## 第33期第3回 中央公民館運営審議会 次第

日 時 令和6年9月2日(月) 午後2時～  
会 場 中央公民館 403・404 講座室

### 1. 開会

### 2. 議題・報告

(1)令和5年度 公民館事業の課題について、委員の改善意見を受けての経過報告

…資料1

(2)令和6年度 公民館重点事業 ほか

…資料2

(3)意見交換

(4)そのほか

### 3. 閉会

●令和5年度 公民館事業の課題について、委員の改善意見を受けての経過報告

	中央公民館	東地区公民館	関屋地区公民館
講座名	みんなのふれあい広場	地域活性化支援事業	乳児期家庭教育学級
公民館の基本施策	人づくり、地域づくりを通じた地域コミュニティ活動の活性化への支援	人づくり、地域づくりを通じた地域コミュニティ活動の活性化への支援	家庭における教育力向上の支援
事業の目的	・地域の情報交換・交流の場	・沼垂地区の商店街の空き店舗を開放し、学生、生徒が地域の活性化を考え、新しいことにチャレンジする場を提供することで、若い人材を育成する。 ・地域や大学、高校生同士の交流を図り、共に学びながら、絆を深め地域コミュニティの活性化につなげる。 ・ミニイベントを継続して開催することで、沼垂地域の知名度を高める。	・幼児期の子育てについての学習や、受講者同士の意見交換、情報共有を促進することで、子育てへの不安感、負担感軽減を図る。
趣旨・詳細なプログラム	・周辺住民を対象とした交流を図り、孤立化を防ぐことを目的とした居場所。 ・ボランティアサポーターを配置し、気軽に誰でも参加できる雰囲気づくりに努める。	・沼垂テラス商店街にある空き店舗で、高校生や大学生が事業を企画運営する。 ・どんな事業にしたいか高校生や大学生が地域見学、まちあるき、調査、体験、地域交流などで学びを深める。 ・事業の実施後、地域への報告会及び事業全体の振り返りを行う。	・全3回の連続講座 詳細は検討中
事業の概要	・実施月 通年 ・対象 総合（参加者を限定しない） ・回数 月2回 毎月第1.3火曜日午後 ・時間 各回2時間 ・参加者数 1回あたり10～15人前後 ・R6年度上半期のミニイベント(第3火曜日実施) 4月：健康体操 5月：折り紙 6月：スチールギター 7月：健康体操 8月：生前整理 9月：学生企画（青陵大学）	・実施月 : 4月～12月 ・対 象 : 開志専門職大学アニメマンガ学部2年生、新潟大学創生学部1年生、新潟商業高校商業部7名、新潟薬科大学学生（調整中） ・回 数 : 17回(開志専門職大学)、9回(新潟大学)、2回(新潟商業高校※R5.2月まちあるき含む) ・時 間 : 60時間(開志専門職大学) 38時間(新潟大学)、5時間(新潟商業高校商業部) ・参加者数 : 開志専門職大学アニメ・マンガ学部2年生6名、新潟大学創生学部1年生5名、新潟商業高校商業部7名、新潟薬科大学学生（調整中） ・共催連携 : 開志専門職大学、新潟大学創生学部、新潟商業高校、新潟薬科大学、沼垂テラス商店街など	・実施月 令和6年11月 ・対象 幼児期の子を持つ保護者 ・回数 3回 ・時間 2時間/回 ・参加者数 15人程度
課題とした主な理由	・新規の方の継続に結びつかない。 ・限られた人たちだけでなく様々な世代の人に参加をしてもらいたい。	・予算額0円で実施出来るかが課題 ・学生が自分たちの強みを活かして、より主体的に企画立案し行動できるよう、どう支援したらよいか検討する必要がある。	・参加者が少ない。 ・当館で実施する事業の中で事業経費が突出している。
委員の意見	・ミニコーナーに若い人や親子などターゲットを絞ったイベントの企画。成功体験があるとママたちの口コミで、広がる可能性がある。 ・商店街・スーパーにチラシ、病院には冊子の設置、回覧板の拡大、SNSなど広報活動の強化。 ・「地域の茶の間」では、赤ちゃんから高齢者までいる。参加者は、メリットがあるから来ている。「誰かと話したい」「行き場がない」「赤ちゃんの世話ができてうれしい」、時間がある人は意外と居場所が気になる。気になる人が協力員になってもらうとよい。 ・公民館事業の後に広場を紹介して、友達を誘う。ある地域では、民生委員と紙芝居を作った。最初は不安だが、参加を重ねることに母親と交流が生まれた。 ・ワークショップ・マルシェなどでイベントの充実 ・音楽を流したりコーヒーの提供など空間の快適性 ・高齢者の健康麻雀、不登校生の若者支援。	・いろんな人が同時並行で利用できる空間であってほしい。複数の団体をまとめる組織づくりが大事である。 ・学生に地域活性の趣旨が伝わらないとやらされ感がある。 ・学生が企画書、プレゼンに挑戦することで学びにもなる。大人は学生の距離感が大事で全体を俯瞰してほしい。大学等で発表できれば刺激になる。 ・予算の獲得が大事、予算の捻出は、大人になった時でもためになる。地域の商店街会長は補助金を利用して小学校を巻き込みイベントを実施した。 ・空き店舗の一角をきれいにして小学生の作品を飾った。 ・東地区公民館は学生活用がユニーク。市内の空き家は多く成功体験として楽しみにしている。 ・予算ゼロは厳しい。予算の捻出を伝えるのも、補助金を申請するのも学習の一環。大人は見守ることが大事。 ・公民館は開催の意図を周知して参加者を集う。補助金、スポンサー探しは険しい道のりだが、いい勉強になる。 ・沼垂に愛着を持てるような商品があり、年配者も足を運びたくなる工夫があるとよい。沼垂のストーリー性があるとよい。 ・数年かかるイメージがある。先輩から後輩に受け継ぐ、ステップアップする過程を学んでほしい。子どもの居場所があってほしい。	・参加者が集まりにくい理由の分析と企画の内容や量の工夫、福祉の観点を取り入れる。 ・幼稚園保育園の保護者の会、学校就学時健康診断など保護者が集まる機会に公民館から出向く。地域と一体となって開催する。公民館にこだわる必要はない。 ・単館でなく近くの公民館と協力して集客を増やす。 ・家庭教育学級の母子分離の原点に立ち戻ってほしい。母親同士で意見交換・情報交換ができる。安心する。乳児にも保育室の一時預かりは回数を重ねることに成長がある。保育者も支援する学びがある。 ・公民館講座は支援センターと違い、グループの結束力がある。 ・乳幼児期の保護者の頃に家庭教育の重要性を伝えられるとよい。生活習慣（特に食）が重要と考える。 ・広報は幼稚園保育園小学校にお願いして、会場も借りる。未滿時の親にとって施設見学も兼ねられる。お寺はどうか？ ・公民館周辺の地域の人に協力してもらう。
改善策（対応状況等）	・毎週火曜日午前中の子育てひろば「ひよこファミリーランド」を実施している。参加者の親子に午後の時間も参加してもらう声掛けをする。 ・4月に担当が変わり、参加者の気持ちを聞いてみると気心の知れた顔が見えるスローテンポで静かでのんびりとした空間を大切にしたいという意見もありました。	・地域の方のご案内によるまちあるき、みそ蔵及び酒蔵の見学、沼垂テラス商店街の代表からの講話、中央区社会福祉協議会から買い物難民についての講話、新潟2キロについての講話について、ご協力により0円で実施することが出来た。 ・イベント企画段階から学生が主体的に考えて実施することが出来た。	・SNSの活用、子育てサロン来訪者への働きかけ、健康福祉課との協力等、事業周知の方法を工夫することで、ニーズの掘り起こしを丁寧に行う。 ・謝金のかからない講師の活用や保育付でない回を設定することを検討中。

令和6年度の公民館重点事業

	中央公民館	東地区公民館	鳥屋野地区公民館	関屋地区公民館
講座名	学生連携事業（大学実習科目 文化啓発施設運営実務） クロスパルこども夏祭りWANTED X CROSSPAL	地域活性化支援事業	Men's スキンケアの自己分析	大人のための朗読入門
公民館の基本施策	人づくり、地域づくりを通じた地域コミュニティ活動の活性化への支援	人づくり、地域づくりを通じた地域コミュニティ活動の活性化への支援	現代的・社会的課題を探り、問題解決を促す学習機会の提供	現代的・社会的課題を探り、問題解決を促す学習機会の提供
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>学生は最新の知識や技術を学んでおり、その知見を地域に持ち込むことで、公民館の活動に新しい視点やアプローチを取り入れることができ、公民館活動が一層充実する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>沼垂地区の商店街の空き店舗を開放し、学生、生徒が地域の活性化を考え、新しいことにチャレンジする場を提供することで、若い人材を育成する。</li> <li>地域や大学、高校生同士の交流を図り、共に学びながら、絆を深め地域コミュニティの活性化につなげる。</li> <li>ミニイベントを継続して開催することで、沼垂地域の知名度を高める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>若者が自己肯定感・自己有用感を高め、人生を前向きにとらえてもらうため。</li> <li>若者に公民館を知ってもらい、利用してもらうきっかけづくりのため。</li> <li>企業との連携を推進するため。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>朗読を通じ日本語文化への理解を深めるとともに、豊かな社会生活を送るうえで欠かすことのできないコミュニケーション能力の向上を図る。</li> <li>学習スキルを他者へ還元する自主的なボランティア活動等の担い手育成を支援する。</li> </ul>
趣旨・詳細なプログラム	<ul style="list-style-type: none"> <li>公民館は大学の特性を生かしたこの実習で、子どもむけ事業をより効果的に実施することができる。</li> <li>学生は自分たちが考えた企画を通じて地域のボランティアと協力しながら、子どもたちの交流・体験のイベントを開催できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高校生、大学生が地域見学、地域交流などで学びを深める。</li> <li>沼垂テラス商店街にある空き店舗で、高校生や大学生が自ら考えたイベントを企画運営する。</li> <li>事業の実施後、地域への報告会及び事業全体の振り返りを行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>プロ（POLA）の講師による</li> <li>肌チェック</li> <li>スキンケアの大切さを学び、実践する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>プロのアナウンサーによる朗読学習の連続講座</li> </ul>
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>実施月 5～8月</li> <li>対象 開志専門職大学生</li> <li>回数 9回</li> <li>時間 57時間</li> <li>参加者数 6人</li> <li>共催・連携 活動協力員・ボランティア</li> <li>実習成果事業 「WANTED X CROSSPAL」 開催日 7月29日（土）PM4時～6時 クロスパルを会場とした体験型プログラム 小学生50人が参加した。異学年、異学校のグループに分かれミニゲームに挑戦し特定の言葉を集めパズルを解いて敵を倒す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実施月 4月～12月</li> <li>対象 開志専門職大学アニメ・マンガ学部2年生、新潟大学創生学部1年生、新潟商業高校商業部7名、新潟薬科大学学生（調整中）</li> <li>回数 17回（開志専門職大学）、9回（新潟大学）、2回（新潟商業高校※R5.2月まちあるき含む）</li> <li>時間 60時間（開志専門職大学） 38時間（新潟大学）、5時間（新潟商業高校商業部）</li> <li>参加者数 開志専門職大学6名、新潟大学創生学部5名、新潟商業高校商業部7名、</li> <li>共催・連携 上記大学・高校、沼垂テラス商店街など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実施月 10月</li> <li>対象 17歳（高3）～30歳までの男性</li> <li>回数 1回</li> <li>時間 2時間</li> <li>参加者数 定員20人</li> <li>共催・連携 株式会社ポーラ、ポーラアピタ西新潟店</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実施月 令和6年9月～11月</li> <li>対象 一般成人</li> <li>回数 全6回</li> <li>時間 2時間/回</li> <li>参加者数 定員20人</li> <li>共催・連携 WAVE CREATION（株）</li> </ul>
重点とした主な理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>大学連携について 大学と公民館が連携し、学生のキャリア形成支援を行うことで、双方に大きなメリットが生まれる。大学は、公民館の連携を通して、学生に実践的な学びの機会を提供できる。公民館は大学の人的資源を活用することで、地域活性化や新たな人材育成に貢献ができる。</li> <li>イベントの開催について 学生が企画した取り組みを活用して、利用者層を広げ、活気あふれる公民館として地域の子どもたちの育成に貢献できる。子どもたちにとっても普段は接することがない学生をはじめ地域の人々との交流は、学校ではできないような体験を通して、視野を広げ、新たな興味関心を持つことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人づくり、地域づくりを通じた地域コミュニティ活動活性化への支援として、令和5年度、開志専門職大学と連携して事業を初めて実施した。学生は専門分野を生かし、行政部局と連携してレンタサイクルのポスターを作成した。また、小学校の総合学習では地域のまつりを描く支援をすることで、地域との交流や学生のコミュニケーション能力の育成にもつながる成果を得た。</li> <li>令和6年度は、他の大学や高校とも連携し、それぞれの学生の得意分野や地域での学びを活かして、街に賑わいを生む挑戦を継続することが、地域の活性化の支援につながると考えたため重点講座とした。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>当公民館の稼働率は比較的高い方ではあるが、高齢者が中心である。若い世代に公民館を知ってもらい、利用してもらうことが公民館の存続にとって重要であると考え、ここ最近、若者をターゲットにした講座を開催していなかったことから。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>過年度において既に同事業を実施しているが、講座受講生による自主グループが立ち上がっており、地域団体等でのボランティア活動を開始している。</li> <li>当該講座は毎回定員を超える応募があるが、受講者アンケートではボランティアへの関心を受講動機として挙げている人もかなりいる。</li> <li>学びの循環により学習者への支援を図るとともに、内在する人的リソースを活かした活力ある地域づくりのきっかけを提供する。</li> </ul>

基本施策 1. 人づくり、地域づくりを通じた地域コミュニティ活動の活性化への支援

R6年度中央公民館事業(7月末現在)

番号	館名	事業名	事業の目的・主旨	事業の内容・詳細プログラム	居場所	オンライン	実施予定月	実施月	対象	回数	時間帯	土日	延参加者数 (7月末現在)	1市・区	2社協	3.学校、 コーディネーター	4.コミ協・PTA等	5.活動協力員	6.企画委員活動協力委員。団体・ボランティア	7.NPO・民間等	連携コミ協名	コミ協以外の連携先名	公民館以外での実施場所
1	中央公民館	学校連携事業(鏡淵小)	学校を会場として地域住民が受講できる講座を開催し、地域と学校をつなぎながらボランティアを養成する。	地域にある商店とコラボした商品開発のチラシの作成			未定		1少年	1	2-午後					○		○				鏡淵小学校	
2	中央公民館	学校連携事業(新潟小)	学校を会場として地域住民が受講できる講座を開催し、地域と学校をつなぎながらボランティアを養成する。	新潟小学校主催で開催する「たんぼぼふれあい広場」を共催で実施する。テーマは地域教育コーディネータと検討する。			11月		5総合(参加者を限定しない)	1	1-午前					○						新潟小学校	新潟小学校
3	中央公民館	学校連携事業(白新中)	学校を会場として地域住民が受講できる講座を開催し、地域と学校をつなぎながらボランティアを養成する。	未定			未定		5総合(参加者を限定しない)	1	2-午後												白新中学校
4	中央公民館 【R6重点】	学生連携事業(開志専門職大学) クロスバルこども夏祭り WANTED×CROSSPAL～Mr.Kを捕まえろ!～	学生の視点やアイデアを取り入れた事業を実施するため、学生と一緒に事業の企画・運営をする。	小学生以下を対象にした事業。グループでミニゲーム(輪投げ、ストラックアウト、ボーリング、空き缶釣り、射的)に挑戦し、ミッションクリアを目指す。			7月	7月～9月	1少年	1	2-午後	○	49			○		○				開志専門職大学	
5	中央公民館	学生連携事業(新潟青陵大学MY TOKO) 本町縁結びサワー	学生の視点やアイデアを取り入れた事業を実施するため、学生と一緒に事業の企画・運営をする。	・地域を拠点として、地域の魅力発見、地域活性化に向けた活動			10月		5総合(参加者を限定しない)	1	4-午前・午後	○				○		○				新潟青陵大学	#きーぼうdo.(中央区本町)
6	中央公民館	学生連携事業(開志専門職大学) ハロウィンイベント	学生の視点やアイデアを取り入れた事業を実施するため、学生と一緒に事業の企画・運営をする。	・クロスバルに人を呼び込むような事業			10月		1少年	1	2-午後	○				○		○				開志専門職大学	
7	中央公民館 【R5課題】	みんなのふれあい広場	地域の情報交換・交流の場	毎月第1・3火曜日の午後に保育室を開放し、地域の世代間交流を図る。健康体操などミニコーナーを実施。	○		通年	4～7月	5総合(参加者を限定しない)	24	2-午後		78										新潟青陵大学
8	中央公民館	湊地区コミュニティ活性化支援事業	超高齢化社会となっている地域の実情を考慮し、地域の課題解決のための講座を開催する。	かたづけ講座 ほか			8月、9月、12月		5総合(参加者を限定しない)	4	4-午前・午後						○				湊地区コミュニティ協議会		二葉コミュニティハウス
9	東地区公民館 【R5課題】 【R6重点】	地域活動活性化支援事業	地域を活性化する事業を、大学生、高校生などが主体的に企画運営する機会を設けることで、地域づくりを担う人材を育成する。また、コミュニティ協議会、NPO法人など地域団体の協力の下、地域の魅力を対外的に発信する。ボランティアスタッフを活用し、その育成も図る。	歴史ある沼垂の町を題材に、学校と地域と交流を図りながら、空き家を使ってイベントを企画する。			4～12月	4月～7月	5総合(参加者を限定しない)	27	4-午前・午後	○	152	○	○	○	○	○	○	○	沼垂小学校区コミュニティ協議会	万代高校及び明鏡高校教育コーディネーター、開志専門職大学、新潟大学、新潟工業高校、新潟商業高校、中央区社会福祉協議会、新潟薬科大学、NPOなじらね沼垂、活動協力員1名、(株)テラスオフィス、(株)Ploot、eternal flower、Isana、今代司酒造(株)、都市政策部、(株)峰村商店、沼垂の今昔を語る会、東新潟中学校地域教育コーディネーター	沼垂テラス商店街、NPOなじらね沼垂
10	東地区公民館	公民館利用団体連絡協議会	定期利用団体の交流を図り、今年度は文化祭を再開する	文化祭の企画実行委員会			通年	4～7月	5総合(参加者を限定しない)	4	1-午前		96									公民館利用団体連絡協議会	
11	東地区公民館	長嶺世代間交流	高齢者相互の交流を図り、地域の絆を深める	長嶺地区コミ協と共催をして、万長小児童の発表、公民館利用団体の発表の鑑賞など交流を深める	○		9月		5総合(参加者を限定しない)	1	4-午前・午後					○		○			長嶺地区コミュニティ協議会	万代長嶺小学校 公民館利用団体	
12	東地区公民館	長嶺「たんぼぼ」クリスマス会	高齢者相互の交流を図り、地域の絆を深める	長嶺地区コミ協と共催、公民館利用団体の発表の鑑賞など交流を深める	○		12月		5総合(参加者を限定しない)	1	4-午前・午後					○		○			長嶺地区コミュニティ協議会	公民館利用団体	
13	東地区公民館	地域の茶の間たんぼぼ	高齢者相互の交流を図り、地域の絆を深める	長嶺地区コミ協と共催をして、軽スポーツ、公民館利用団体の発表の鑑賞など交流を深める居場所	○		通年	4～7月	5総合(参加者を限定しない)	4	2-午後		44				○		○		長嶺地区コミュニティ協議会	公民館利用団体	
14	鳥屋野地区公民館	健康寿命延伸学習会	コミュニティ協議会と連携し、地域課題としている「健康寿命延伸」についての学習会を開催する。	講演「認知症、学んで支える、地域の力！」			9月		3成人	1	2-午後	○			○						上所校区コミ協	中央区健康福祉課南地域保健福祉センター	
15	鳥屋野地区公民館	上所夏まつり	上所夏まつりの出店に協力し、子どもたちの健全育成を図る。	未定			8月		5総合(参加者を限定しない)	1	2-午後	○				○		○				上所小学校 上所小学校地域教育コーディネーター 上所小学校PTA	上所小学校

基本施策 2. 家庭における教育力向上の支援 ①

R6年度中央公民館事業(7月末現在)

番号	館名	事業名	事業の目的・主旨	事業の内容・詳細プログラム	・居場所	オンライン	実施予定月	実施月	対象	回数	時間帯	土日	延参加者数 (7月末現在)	1市・区	2社協	3.学校、 コーディネーター	4.コミ協・PTA等	5.活動協力員	6.企画委員活動協力委員。団体・ボランティア	7.NPO・民間等	連携コミ協名	コミ協以外の連携先名	公民館以外での実施場所
1	中央公民館	いのちの授業(新潟小学校)	小学生を対象に、助産師から命の大切さについて学ぶ。	学校を会場としたいのちの授業 新潟小学校との連携事業			1月		1少年	1	1-午前					○		○				新潟小学校	新潟小学校
2	中央公民館	いのちの授業(高志中等教育学校)	青少年と保護者を対象に、助産師から命の大切さについて学ぶ。	学校を会場としたいのちの授業 高志中等教育学校との連携事業			2月		2青年	1	1-午前	○				○						高志中等教育学校	高志中等教育学校
3	中央公民館	【子ども未来との連携事業】 安産教室～パパになる準備～	プレパパ・プレママを対象に、出産・子育てが母親だけのものではなく、父親も子育ての当事者であるという意識を醸成するために、出産前から産後の子育てをイメージして、自分たちなりの出産・育児について考える機会とする。	・産後の生活をイメージし、自分たちらしい産後、子育てについて考える。 ・先輩パパの話聞き、仕事と家庭の両立を考える。 ・自分なりの理想の夫、父親像をイメージする。			10月、2月		3成人					○		○		○					
4	中央公民館	乳児期家庭教育学級(ゆりかご学級)	核家族化・少子化がすすむ現代社会において、孤立した子育てをしている保護者に仲間づくりの機会を提供し、親として必要な知識を学ぶ。	全4回の連続講座。 (1)お友達になりましょう (2)いま親としてI (3)いま親としてII (4)みんなで子育てトーク	保育		11月		3成人	4	1-午前												
5	中央公民館	【子ども未来とのモデル事業】 乳児期家庭教育学級(パパ版)	乳児期の子どもを持つ父親を対象に、家庭教育について学び合う機会を提供する	全4回の連続講座 (1)パパだってしゃべりたい (2)赤ちゃんの成長 知らなきゃソン！関わらなきゃソン！ (3)とまどいからのアプローチ (4)ミカタを変えて、ミカタを増やす	保育		6,7,9月	6,7月	3成人	4	1-午前	○	42					○	○			中央区健康福祉課	
6	中央公民館	父親学級	小学生の児童をもつ父親を対象に、家庭教育について学び合う機会を提供する	・家庭での性教育 ・発達障がい、特別支援教育 ・子どもの可能性を引き出すコミュニケーション ・親子体験など		オンライン	7月～9月	7月～9月	3成人	6	7-午前・夜間	○	26						○			企画委員8名	
7	中央公民館	子育て学習出前講座	就学時健診や入学説明会など保護者が集まる機会を利用し、家庭教育の大切さを学んでもらう。	家庭教育の大切さ、子どもの心身の発達やインターネット・SNS関係など			10月、11月、1月、2月		3成人	90	2-午後					○						市内小中学校、県内大学、地域教育推進課、学校支援課、特別支援教育課、児童相談所、江南区健康福祉課、秋葉区健康福祉課、教育支援センター	各小学校、中学校
8	中央公民館	ひよこファミリーらんど	子育て中の方を対象とした居場所作り。	保育室を開放して保護者と子どもための居場所を提供する	居場所	オンライン	4月～3月		5総合(参加者を限定しない)	47	1-午前		189					○					
9	中央公民館	ひよこスタッフ研修会	ひよこファミリーらんどのボランティアスタッフを育成するための研修会。	日頃何となく疑問に思っていることや、感じていることを言葉にして共通認識を持ち、目指す方向性をそろえる機会とする。	保育	オンライン	10月		3成人	1	1-午前												
10	中央公民館	保育者交流会(中央区内合同)	安全で円滑な保育活動を行うため、保育付き事業の内容確認と、保育者同士、保育者と職員の交流を図る。	・令和6年度保育室併設事業について ・「保育の手引き」の確認 ・前年度の保育運営についてのふりかえり等情報交換			4月		3成人	1	1-午前												
11	中央公民館	保育者研修会	全市の保育者が子育ての環境と子育て支援の現状を理解し、よりよい保育室運営を図る機会とする。	講義とグループワーク(保育委員会で検討)			2月、3月		3成人	1	1-午前												
12	東地区公民館	乳児期家庭教育学級	乳児の子育てについての学習や、受講者同士の意見交換・情報共有を促進することで、子育てへの不安感・負担感軽減を図る。	乳児の保護者向け、育児、交流、親睦を図った教育プログラム	保育		9,10月		3成人	4	1-午前												
13	東地区公民館	幼児期家庭教育学級	幼児の子育てについての学習や、受講者同士の意見交換・情報共有を促進することで、子育てへの不安感・負担感軽減を図る。	幼児の保護者向け、育児、交流、親睦を図った教育プログラム	保育		7月	7月	3成人	3	1-午前		24	○								教育委員会特別支援教育課	
14	東地区公民館	子育てサロン	年間を通じて未就園児とその保護者が参加できるフリースペースを設置し、子育て中の保護者同士の仲間づくりと育児負担の軽減を図る。運営は地域ボランティアなどに支えられており、ボランティアの育成も図る。	月2回の未就園児とその保護者の居場所	居場所		通年	4～7月	5総合(参加者を限定しない)	20	1-午前		26					○				新潟市民生児童委員万代長嶺地区協議会 絵本を楽しむ会 見守りボランティア	
15	鳥屋野地区公民館	乳児期家庭教育学級(ゆりかご学級)	乳児期の子育てについての学習や、受講者同士の意見交換・情報共有を促進することで、子育てへの不安感・負担感の軽減を図る。	未定	保育		1・2月		5総合(参加者を限定しない)	4	1-午前			○								鳥屋野図書館	
16	鳥屋野地区公民館	幼児期家庭教育学級	幼児期の子育てについての学習や、受講者同士の意見交換・情報共有を促進することで、子育てへの不安感・負担感の軽減を図る。	1)大切にしたい絵本のおはなし 2)子どもと私のウェルビーイングのおはなし 3)性のおはなし 4)コミュニケーションのおはなし 5)食のおはなし	保育	オンライン	6月	6月	3成人	5	1-午前	○	68	○								鳥屋野図書館	各家庭(オンライン)
17	鳥屋野地区公民館	子育てサロン	親子の居場所を提供する。	自由遊び、情報交換など。	居場所		通年		5総合(参加者を限定しない)	19	1-午前		60					○				ボランティアスタッフ	

基本施策 2. 家庭における教育力向上の支援 ②

R6年度中央公民館事業(7月末現在)

番号	館名	事業名	事業の目的・主旨	事業の内容・詳細プログラム	・居保場育所	居場所	実施予定月	実施月	対象	回数	時間帯	土日	延参加者数 (7月末現在)	1市・区	2社協	3.学校、 コーディネーター	4.コミ協・PTA等	5.活動協力員	6.企画委員活動協力委員。団体・ボランティア	7.NPO・民間等	連携コミ協名	コミ協以外の連携先名	公民館以外での実施場所
18	関屋地区公民館	赤ちゃんお誕生おめでとう	地域で安心して子育てできる環境と、若い世代が地域活動に参加できる環境をつくる。	赤ちゃんの誕生をお祝いする会。 地域の民生委員・児童委員との顔合わせ、 保健師の育児相談、保護者同士の交流会など。			5.10月		3成人	2	1-午前		30	○	○		○				浜浦小学校区コミ協	民児協・社協	
19	関屋地区公民館 <b>【RS課題】</b>	乳児期家庭教育学級(ゆりかご学級)	乳幼児の子育てについての学習や、受講者同士の意見交換・情報共有を促進することで、子育てへの不安感・負担感軽減を図る。	全4回の連続講座。 (1)お友達にならしましょう (2)今親としてⅠ (3)今親としてⅡ (4)みんなで子育てトーク			10月、11月		3成人	4	1-午前			○									
20	関屋地区公民館	幼児期家庭教育学級	幼児の子育てについての学習や、受講者同士の意見交換・情報共有を促進することで、子育てへの不安感・負担感軽減を図る。	全3回の連続講座。 (1)子どもの安心・自信・自由の権利 (2)夫婦で子育て・家事育児分担 (3)読んであげたい絵本のヒント			未定		3成人	未定	1-午前												
21	関屋地区公民館	乳幼児期家庭教育学級特別編	あそびを通し、子育てに広い視野を持つ	あそびを通し、子どもの脳の発達を知り、 子どもの視点で、あそびを考える			2月		3成人	1	1-午前												
22	関屋地区公民館	子育てネットまつぼっくり	子育てに関する情報交換や交流の場を提供する。	親子の居場所・遊び場	居場所		通年		5総合(参加者を限定しない)	通年	1-午前		167	○				○				民児協・ボランティア	



